

真正敬自実
理義愛律践

WAKON ~和魂~

兵庫県立豊岡高等学校
〒668-0042
兵庫県豊岡市京町12-91
TEL 0796-22-2111
FAX 0796-22-1107



平成27年8月31日 第8号
豊高はあなたの未来づくりをサポートします。

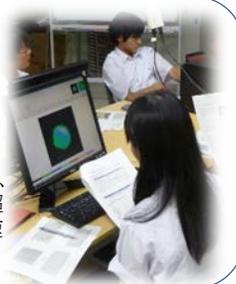
SSHサイエンスツアー

夏休み中に理数科の1、2年生を対象にサイエンスツアーが行われました。2年生対象のサイエンスツアーⅡとは、1班5名程度に分かれ、興味関心に応じて6大学7研究室で課題研究型授業に取り組み活動です。8月から12月の間に実施される予定です。

サイエンスツアーⅡ
8月24,25日 神戸大

人間発達環境学研究科
「X線天文衛星による観測データの分析」

X線天文衛星「すざく」を用いて、爆発から430年経ったティコの超新星の残骸から、爆発の平均速度を計算しました。



サイエンスツアーⅡ
8月3,4日 神戸大

人間発達環境学研究科
「水をくむだけで魚の数が分かる? ~環境DNAを用いた新しい生物調査法~」

大学のピオトープ内の水を採取し、DNAの数から魚の数を推測する実験を行いました。



サイエンスツアーⅡ
8月24,25日 徳島大

工学部化学応用工学科
「高分子化合物を合成し、特徴の違いを比較する」

溶媒(原料を溶かす液体)だけを変えて、ポリ(NIPAAm)という高分子化合物を同じ方法で合成し、その性質を比較しました。



サイエンスツアーⅠ
8月20,21日 甲南大

フロンティアサイエンス学部

理数科1年生が、7班に分かれて「アゾ色素の合成とその応用」の実験を行いました。12月に実験結果の発表会を実施する予定です。



SSH生徒研究発表会



8月4~6日にSSH生徒研究発表会が行われ、3年生3名が課題研究の成果を発表しました。会場のインテックス大阪には全国から集まった200を超える学校のポスターが並び、それぞれが工夫を凝らした発表をしました。質疑応答にも熱が入り、活発なディスカッションが行われました。本校理数科3年生山本真生君は、炭に関する研究を昨年度一年間行い、その成果をポスターにまとめて発表しました。パワーポイントスライドにまとめて発表しました。も素晴らしいプレゼンを披露しました。色使いや字の大きさに配慮したポスターは大変見やすくなり、多くの人から興味を持って見られ、ポスターを写真に収めて持ち帰られました。

6日には本校1、2年生希望者22名が見学に来校し、他校の発表を参観し、質疑応答を通して交流を深めました。

発表した山本君たち三人は、自分たちの発表をやりきったことに満足するとともに、全国のレベルの高さに刺激を受けていました。見学した1、2年生は先輩や全国のSSH生の素晴らしい発表を参考に、自分たちの課題研究に活かしていきたいと思っています。



全体会(口頭発表)の様子



自らの研究成果を説明する山本君

理学療法体験ふれあい看護体験



8月5日(水)に理学療法士体験、8月19日(水)~21日(金)のうち一日間にふれあい看護体験が公立豊岡病院で行われ、1・2年生の希望者14名(理学療法体験4名、看護体験10名)が参加しました。

理学療法体験では、施設見学、理学療法士による実践場面の見学等を行い、ふれあい看護体験では、実際に白衣に着替え、シーツ交換、脈拍・呼吸の測定、患者さんとの会話等の実習を行いました。

どちらも普段の授業では行うことができない貴重な体験ができ、理学療法士、看護師等を目指す気持ちが強くなりました。受け入れてくださった公立豊岡病院の皆様、ありがとうございました。

SSH豊高ユニバーシティキング

8月16日(日)、1・2年生の希望者7名が東大院生などの卒業生4名に来校していただき「大学の楽しさ」「高校と大学の違い」などについてのお話を伺いました。また、「オルゴール療法」をテーマにディスカッションを行い先輩方と交流を深めました。

また、講師として大阪大学名誉教授 畑田耕一氏をお迎えし、実際にオルゴールを聴いて体温や血圧にどのような影響が出るかなどの検証を行いました。

生徒にとつては、目標を達成した先輩方から多くのことを学びとる貴重な機会となりました。

